

吉川です。

奥秩父の井戸沢の予定であったが、天気予報が悪くなった為、急遽桧枝岐川下ノ沢に変更になり、日帰りで行って来ましたので報告します。

【山城】南会津

【ルート】桧枝岐川下ノ沢

【登山方法】沢登り

【メンバー】CL 渡辺 3、SL 大塚、前田、吉川（記）

【期間】前夜発、9/2～9/3

【行動】9/2 千葉 19:00－東北道西那須野塩原 IC－ミニ尾瀬公園駐車場仮眠

9/3 ミニ尾瀬公園駐車場－竜ノ門駐車場－入渓 5:45－第一ゴルジュ終了－二俣 9:10－第二ゴルジュ終了 11:14－第三ゴルジュ終了 14:00－奥の二俣 14:20－稜線 15:10－登山口 17:00－桧枝岐温泉入浴－矢板夕食－矢板 IC－帰葉

【内容】9/3(晴) 竜ノ門の滝駐車場地点より踏み跡を辿り下ノ沢に架かる橋から入渓する。水量が多く不安が高まる。ゴルジュ内奥の滝まで深い淵は通過できず左岸を高巻きながら二段の竜ノ門の滝を見て小尾根を越え沢床に下りると直に 10m の滝、2 条 8m の滝が続き、水量が多いのでロープやお助け紐のお世話になったりする。



入渓

竜ノ門の滝

大岩の奥に滝

しばらく明るい河原歩きで二俣となり小休止。もう少しゴーロ帯が続き 7m のトイ状、8m「く」の字滝が前方に見えてくる。第二ゴルジュに突入と言っても明るく恐怖感はない。次の 8m スダレ滝は、右岸の不明朗な藪を高巻いた。



「く」字滝

春菜ちゃんをビレーする 3 ちゃん

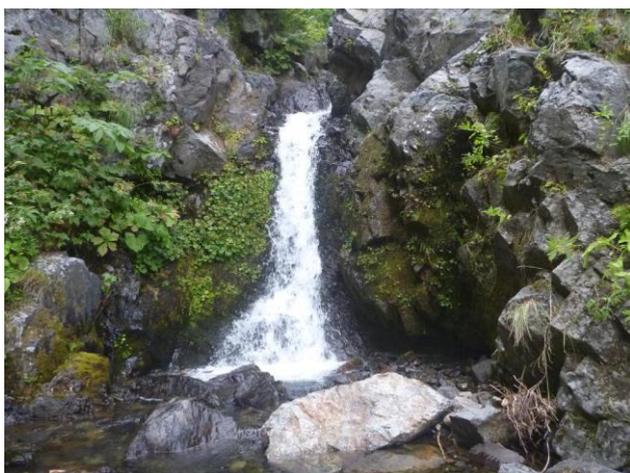
水流と格闘の塚ちゃん



8m スダレ滝 右岸高巻き

8m の滝左岸高巻き 何のポーズ？

次の2段 10m の滝は落ち口の水の勢いが強く、滝口を跨ぐところまでロープに頼る。この先第三ゴルジュに入る。8m の滝は左岸から高巻き足場が悪く、ツルベでトラバースしながら進み懸垂で降りる。次の6、7m の滝は右岸から高巻くが、踏み跡のない藪を上へ押し上げられるように進みV字谷ゆえ降りる場所を見つけるのに苦労したが、何とか、懸垂で降りられた。この間 10m クラスの滝も一緒にまいているかも？



↑この滝の右岸を高巻き、そのまま 10m の滝も一緒にまいて、懸垂で沢床に！

この先は登れる小滝やナメ滝が続き緊張もほぐれる。ゴルジュの先の、滝壺に白い帯を落とす 10m の美しい滝を右岸から巻き、第三ゴルジュ終了となり、少し開けた奥の二俣に出る。右沢にかかる滝を見て左沢に入る。この後、直ぐの二俣を沢床の低い右俣は草が覆

いかぶさっていたので、左に進んだ。後で分かったことだが、ここを右に進めば、蜜藪を回避できたと思うが、稜線への距離は短いので時間的には大差はないと思う。(負け惜しみかもしれないが、自分としては楽しめた) 水が涸れ、蜜藪まじりの藪を GPS と磁石で稜線をめざし、草原に出た。丁度、駒ノ小屋からすこしさがった肩の 1990m のピークに登りあげた。



ゴルジュ内最後の 10m の滝                      草原にでました！

最後の、蜜藪交じりの詰めでエネルギーを使い果たし、さっさと靴を履き替え、休憩なしで下山した。

第二ゴルジュから第三ゴルジュは、7、8m から 10m クラスの滝が多く、登れず巻きも多かった。4、5 回か、5、6 回？高巻きの踏み跡も鮮明なものは少なく、足場も悪かった。今回、随分多くロープのお世話になったので、ロープの流れが良くわかったような気がする。CL、SL、の素早いロープ裁きも見事なもので、何時までたっても苦手なロープワークの自分に反省した。CL、SL、M さんお世話様でした。井戸沢の仙波尾根歩けなく残念だったが、藪漕ぎやっちゃいましたね！！！！楽しかったです。

しかし、前夜見た檜枝岐の星空は、素晴らしく綺麗でした。